

病気に強くよくねばる！やまのいも新品种 「きたねばり(十勝3号)」

来歴

短根、高品質(高粘度)、ウイルス病抵抗性のやまのいも品種育成を目標として、いちよういも「No.11」を母、ながいも「音更選抜」を父に人工交配し、品種を育成。

形状

ながいもに比べ根が短く、扱いやすい

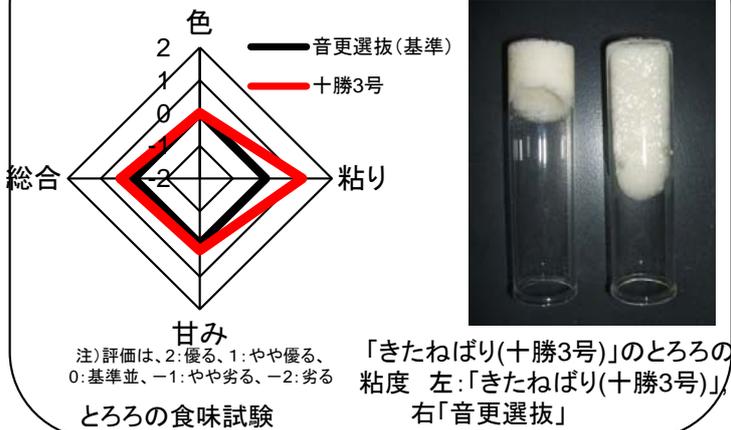


セールスポイント

1. ヤマノイモえそモザイク病に強い。
2. ねばりが強く、食味が良い。
3. 短根で、扱いやすい。

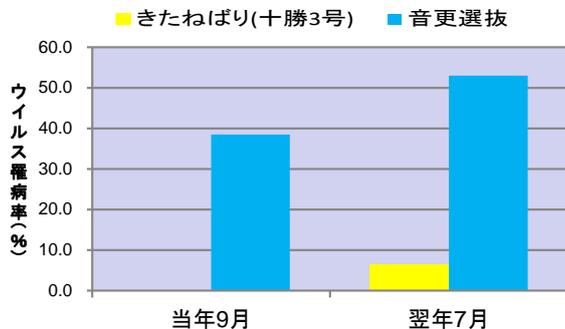
品質

ながいもに比べねばりが強く、
とろろの食味が良い



ウイルス病抵抗性

ながいもの重要病害ヤマノイモえそモザイク病にかかりにくく、
罹病株の抜き取りが軽減できる



栽培上の留意点

- ・ながいもに比べ不定芽の形成がやや劣るため、1週間程度長い催芽期間を要する。
- ・催芽時には腐敗の発生を防止するために適切な管理に努める。

普及見込み地域および面積

十勝及びこれに準ずる地域に普及する。
普及見込み面積は20ha。